

1	(1)	$4x$ (歳)
	(2)	$4x + 5$ (歳)
	(3)	10 (歳)
2	(4)	$108\pi \text{ cm}^2$
	(5)	$144\pi \text{ cm}^3$
3	(6)	8 cm
	(7) ($y =$)	$\frac{1}{15}x + 8$
	(8)	22.5 g
4	(9)	54°
	(10)	72°

5	(11)	$4n^2 + 4n + 1$
	(12)	$(2n+1)^2 - (2n-1)^2$ $= 4n^2 + 4n + 1 - (4n^2 - 4n + 1)$ $= 8n$ <p>nは整数であるから、$8n$は8の倍数である。 よって、連続する2つの奇数について、大きいほうの奇数を2乗した数から小さいほうの奇数を2乗した数をひいた差は、必ず8の倍数になる。</p>
6	(13)	1 : 3
	(14)	10.5 cm
	(15)	1 : 8
7	(16)	
8	(17)	0.6 (倍)
	(18)	26 (%)
9	(19)	1, 4, 7
	(20)	15 (通り)

ここに2次検定用のバーコードシールを貼ってください。

ふと ぶぶん かなら きにめう
太わくの部分は必ず記入してください。

ふりがな	受検番号
姓 名	—
生年月日	年 月 日生
性別 (<input type="checkbox"/> をぬりつぶしてください)	年齢 歳
住所	20

T2106G03 公益財団法人 日本数学検定協会



<7(16)言葉による説明>

- ① 点B, Cを中心として等しい半径の円をかき, その交点をD, Eとする。直線DEをひく。
- ② 点Bを中心とする円をかき, 辺AB, BCとの交点をそれぞれF, Gとする。
- ③ 点F, Gを中心として等しい半径の円をかき, その交点をHとする。
- ④ 直線BHをひく。直線DEとBHの交点が求める点Pである。

1	(1)	0
	(2)	55
	(3)	15
	(4)	$-\frac{2}{3}$
	(5)	$5\sqrt{5}$
	(6)	25
	(7)	$-57x + 38$
	(8)	$\frac{8x+3}{4}$
	(9)	$9x + 51y$
	(10)	$-0.3x - 7.7y$

1	(11)	$4y$
	(12)	$-\frac{9}{25}xy^2$
2	(13)	$x^2 - 2xy - 63y^2$
	(14)	$-8x + 25$
3	(15)	$(x+8)^2$
	(16)	$a(x+9)(x-8)$
4	(17)	$(x=) -1$
	(18)	$(x=) 3$
	(19)	$(x=) -3, -4$
	(20)	$(x=) \frac{4 \pm \sqrt{6}}{2}$

5	(21)	$(x=) 3, (y=) -1$
	(22)	$(x=) -3, (y=) 2$
6	(23)	15
	(24)	$\frac{1}{4}$
	(25)	$(b=) \frac{\ell - 2a}{2}$
	(26)	$(y=) -3$
	(27)	$(y=) \frac{2}{3}x^2$
	(28)	72 (度)
	(29)	$(\angle x=) 82$ (度)
	(30)	$(\angle x=) 124$ (度)

ここに1次検定用のバーコードシールを貼ってください。

ふと ぶぶん かたさ きこゆう
太わくの部分は必ず記入してください。

ふりがな	姓	名	受検番号
			-
生年月日	大正 昭和 平成 西暦	年 月 日	生
性別 (<input type="checkbox"/> をぬりつぶしてください)	男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	年齢	歳
住所	□□□□-□□□□		30

